

5 exs.

ハナムグリ亜科 Cetoniinae (Figs. 22–29)

カナブン族 Goliathini

カナブン *Pseudotorynorrhina japonica* (Hope, 1841) (Figs. 22) 5 exs.クロカナブン *Rhomborhina polita* Waterhouse, 1875 (Fig. 23, 27) 10 exs.

ハナムグリ族 Cetoniini

シロテンハナムグリ *Protaetia orientalis* (Gory & Percheron, 1833) (Fig. 24) 5 exs.コアオハナムグリ *Gametis jucunda* (Falderman, 1835) (Figs. 25, 28) 5 exs.

マダラハナムグリ族 Diplognathini

アカマダラハナムグリ *Anthracophora rusticola* Burmeister, 1842 (Figs. 26, 29) 3 exs.

トラハナムグリ亜科 Trichiinae (Figs. 30–35)

トラハナムグリ族 Trichini

オオトラフハナムグリ *Paratrichius doenitzi* (Harold, 1879) (Figs. 30, 34) 5 exs.アオアシナガハナムグリ *Gnorimus subopacus* Motschulsky, 1860 (Fig. 31) 5 exs.ヒメトラハナムグリ *Lasiotrichius succinctus* (Pallas, 1781) (Fig. 32) 5 exs.

オオチャイロハナムグリ族 Osmodermi

オオチャイロハナムグリ *Osmoderma opicum* Lewis, 1887 (Figs. 33, 35) 5 exs.

ヒラタハナムグリ亜科 Valginae (Figs. 36–39)

ヒラタハナムグリ族 Valgini

ヒラタハナムグリ *Nipponovalgus angusticollis* (Waterhouse, 1875) (Figs. 36, 39) 5 exs.トゲヒラタハナムグリ *Dasyvalgus tuberculatus* (Lewis, 1887) (Fig. 37) 5 exs.オオヒラタハナムグリ *Neovalgus fumosus* (Lewis, 1887) (Fig. 38) 2 exs.

【短報】アオムネスジタマムシを12月に奄美大島で採集

タマムシ科ルリタマムシ亜科に属するアオムネスジタマムシ *Chrysodema dalmanni* (Eschscholtz, 1837) は、日本（奄美大島以南）および台湾、フィリピン、セレベスまでに分布することが知られている。日本における本種の発生時期は5月～8



図1. 2016年12月に奄美大島で採集されたアオムネスジタマムシ。

月とされているが（大桃・福富, 2013）、最近になって12月の沖縄島における採集例が報告された（長田, 2016）。

筆者の一人である吉武は、2016年12月に奄美大島で本種を採集しているので、冬季2例目の採集記録としてここに報告する。

1♂, 鹿児島県奄美市笠利町宇宿漁港, 4. XII. 2016, 吉

武採集・保管（図1）。

モクマオウ属の一種の幹を手で乱暴に撫で回した際、根元に敷いておいた白布上に落下してきた個体である。おそらく樹皮下に潜っていたものと思われる。

引用文献

- 大桃定洋・福富宏和, 2013. 日本産タマムシ大図鑑. 206 pp. むし社, 東京.
長田 勝, 2016. アオムネスジタマムシの12月の採集例. 琉球の昆虫, (40): 37.

- (瑤寺 裕 243-0034 厚木市船子 1737 東京農業大学昆虫学研究室)
(吉武 啓 305-8604 つくば市観音台 3-1-3 (国研) 農研機構・農業環境変動研究センター)